# 令和6年度放課後等デイサービス 保護者等向け評価アンケート 実施報告

#### 1. 実施概要

 実施事業者/事業所:
 株式会社Kaien ティーンズ本八幡

 実施期間:
 令和6年10月1日~10月31日

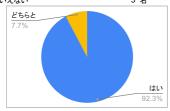
 回答者:
 放課後等デイサービス利用者保護者

回答者数:39 名回答率:50.6 %

#### 2. 回答結果

# ①子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか。

はい 36名 いいえ 0名 どちらともいえない 3名

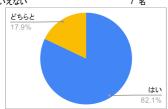


※①に関するご意見があればご記入ください

使用している人間が高校生なので、それくらいの人間には程よいスペースが得られています。 同じ部屋内で声の大きい子がいるとしんどい様子。スタッフの方が「勉強している子がいるからトーンを落とし て」と声はかけて下さっているものの、あまり変化は感じられない。 スペースが少し狭めですが、利用者同士お互いの声など気にならないのか気になります。

## ②職員の配置数や専門性は適切と感じられますか。

はい 32 名 いいえ 0 名 どちらともいえない 7 名



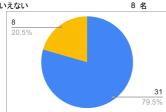
※②に関するご意見があればご記入ください

久しぶりに通い始めたので状況がわかっていません。 子どもの特性について分からないことが、職員の方に解説して頂けたことで、視野が広がり親から子へのアプローチを見直せました。

ローチを見追せました。 使用している人間が高校生なので、それくらいの人間には程よいスペースが得られています。 客報視点の高い専門スタッフの方もいらっしゃるが、主観の強いアルバイトっぽい方が担当の日も多い。会話 の端々から、専門視点と言うよりかは、ご本人の主観(価値観)で関わっていらっしゃるように見える。 パソコンに詳しいスタッフの方がいて、分からないことを聞けるのでコミュニケーションに繋がってありがたいで す。

## ③事業所の設備等は、特性に応じた配慮がなされていますか。

はい 31名 いいえ 0名 どちらともいえない 8名

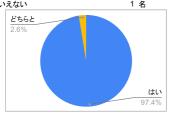


※③に関するご意見があればご記入ください

周りが気になる子用に別室があるのはいいと思います。

# ④子どもと保護者のニーズや利用終了後を見据えた課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていますか。

はい 38名 いいえ 0名 どちらともいえない 1名

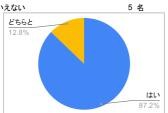


※④に関するご意見があればご記入ください

いつもありがたいです。 支援計画は本人と保護者、いずれもきちんと聞いていただいている。 疑問点についても的確な回答を頂けている。

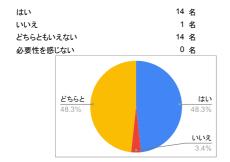
# ⑤プログラムは定期的に見直されていると感じていますか。

はい 34名 いいえ 0名 どちらともいえない 5名



※⑤に関するご意見があればご記入ください

久しぶりのため、わかりません。



※⑥に関するご意見があればご記入ください

利用していない

やったことがない まだ利用したことがない まだ利用したことがない オンラインを利用していない。そもそもプログラムの存在や手続き方法を知らない。 参加してないので分からない。が正解かと思います 今はまだ本人の気持ちが向かないようですが、いつか参加したいです。家からも参加できるオンラインプログラ ムがあればいいな思います。

⑦放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はありますか。

13 名

いいえ 11 名 どちらともいえない 8 名 必要性を感じない 0 名

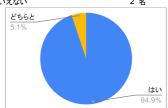
はい



※⑦に関するご意見があればご記入ください

#### ⑧支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか。

はい 37 名 いいえ 0 名 2 名 どちらともいえない

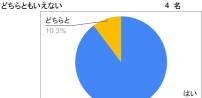


※⑧に関するご意見があればご記入ください

利用日時の確認の際に、それぞれの金額、トータルの請求金額がわかるとありがたいです。

# ⑨日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか。

はい 35 名 いいえ 0 名 どちらともいえない 4 名



※⑨に関するご意見があればご記入ください

保護者同志、時間帯が合わなく話ができるタイミングがつかない メールにやり取りなどありがたいです。 子供からも、親としてもまさに問題と感じる部分に的を得た、アドバイス、そして、できた時の褒めて下さる事に、 共通の意思疎通かわできており信頼がもてます。

# ⑩保護者に対し、学校や家庭での生活、将来を見据えた助言等の支援が行われていますか。

はい 30 名 ※⑩に関するご意見があればご記入ください 1 名



話を振ってきて頂ける方向ではないから いつも、本日の報告で、細かく見て頂き、適切なアドバイスをして下さる様子が伝わります。 保護者として、一番心配な部分のサポートが具体的で子供も親もわかりやすく、家庭での対応にも活かすこと ができます。

# ①学校や関係機関との連携は、必要に応じて適切に行われていますか。

はい 27 名 いいえ 0 名 8 名 どちらともいえない 必要性を感じない



※⑪に関するご意見があればご記入ください

本人の特性での学校生活で細やかな気づきや思ったことなど連絡帳、電話等を通して連絡は今までにしてない。 あるとしたら怪我、保健室へ行ったことの内容等は連絡ある

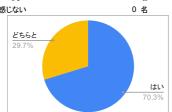
希望をしていない どこまで頼って良いのかよく分からない。 クリニックと連携してもらっています。

アノーノンとはBDCもはある。 報を通じての連携だと思います 学校の担任、そしてカウンセラーから、ここまで寄り添って報告をして下さるところは少ないと、大変感動されて おります。



# ⑫ペアレントトレーニングやウェブセミナー、保護者会の開催は、保護者同士の連携や家族に対する支援として適切ですか。

はい 26 名 いいえ 0 名 どちらともいえない 11 名 必要性を感じない



※⑫に関するご意見があればご記入ください

受けた事がありません。、

# ⑬子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか。

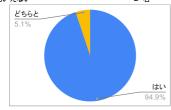
はい 27 名 いいえ 0 名 どちらともいえない 12 名 はい ※⑬に関するご意見があればご記入くださ

経験したことがないから分からない 苦情したことがない 苦情を入れたことがないので分からない。 苦情はありませんが、要望には応えて頂いていると思います。 そういった場面がなかったのでわからない。

# ①保護者や子どもに対しそれぞれ個別の面談やアンケートを行っているが、思いを伝える場として満足していますか。

はい 37 名 いいえ 0 名 どちらともいえない 2 名 どちらと

※値に関するご意見があればご記入ください



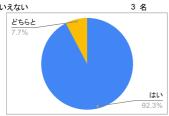
# ⑥HP定期的に最新情報やメールを通じ、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか。

はい 34 名 いいえ 0 名 5 名 どちらともいえない どちらと

※⑮に関するご意見があればご記入ください

# ⑥個人情報に十分注意していますか。

はい 36 名 0 名 いいえ どちらともいえない 3 名



※⑯に関するご意見があればご記入ください

①緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか。

はい

はい 30 名 いいえ 0 名 どちらともいえない

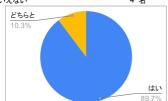


※⑪に関するご意見があればご記入ください



## ⑱非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。

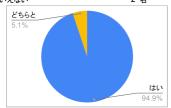
はい 35 名 0 名 いいえ どちらともいえない 4 名



※⑱に関するご意見があればご記入ください

## ⑨子どもは通所を楽しみにしていますか。

はい 37 名 いいえ 0 名 どちらともいえない 2 名

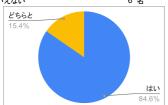


※⑬に関するご意見があればご記入ください

自分の安心した居場所として認識しています。

## ②ティーンズ にしかできないサービスが提供されていると感じますか。

はい 33 名 0 名 いいえ どちらともいえない 6 名



※②に関するご意見があればご記入ください

息子に寄り添ってくださること。

# ②ティーンズ の支援に満足していますか。

はい 39 名 いいえ 0 名 どちらともいえない 0 名



※⑩に関するご意見があればご記入ください

とても満足しています。 この施設を選び通わせて頂けて、本当に良かったです。 いつもありがとうございます。 いつもありがとうございます!丁寧に対応していただき、子供が楽しく通うことができています。 どんな場面でも、良いところを見つけて誉めていただけるので、自己肯定感がどんどんあがっているように感じ ナナ

今後ともよろしくお願いいたします。

# 3. 事業所考察

支援に関しては概ね高評価をいただくことができた。具体的には「お子さんの特性を踏まえた関わりがなされている」「お子さんと保護者双方の意見を尊重した支援方針」、「的確なアドバイスが得られて いる」というコメントをいただいている。一方で改善を求める声もあった。(「声が大きいお子さんがいてストレスを感じる」「スタッフによる統制不足が見受けられる」「主観的な対応をするスタッフがいる」

これらを踏まえ、以下の点を改善し、利用者・保護者により良い支援を届けられるようスタッフー丸となって取り組んでいきたい。

・「たいないでは、 ・「たいないない環境作り(防音対策、個別スペースの設置)。 ・「Low arousal(穏やか)」の原則に基づき、落ち着いたトーンでの接し方を徹底する。

②スタッフの対応 ・スタッフ間での事前打ち合わせを徹底し、役割分担を明確化する。

・定期的なケース会議を通じて、支援方針の統一を図る。

③主観的な対応の是正 ・事実に基づく支援を心がけるよう、スタッフ研修を実施。 ・「認識・感想」と「事実」を分けて対応する意識付けを強化。

# ④利用者・保護者との連携

④利用有・抹酸有≥の連携・意見箱を活用し、利用者の声をフィードバックする仕組みを設け、改善案を共有する。・意見を取り入れることで、信頼関係を強化する。